

一 末代譲り状の事

仰せに云はく、末代とは末法五百年なり。譲り状とは手継ぎ^{てつ}の証文たる南無妙法蓮華經是なり。此を譲るに二義^{これ}之有り。一には跡を譲り、二には宝をゆづるなり。一に跡を譲るとは、釈迦如来の跡を法華經の行者にゆづり玉へり。其の証文に云はく「如我等無異」の文是なり。次に財宝をゆづると云ふは、釈尊の智慧戒徳を法華經の行者にゆづり玉へり。其の証文に云はく「無上宝聚、不求自得」の文是なり云云。さて此の題目の五字は譲り状なり云云。